

カラコギカエデ

Maxim.

ムクロジ目 ムクロジ科 トチノキ亜科 (クロンキスト体系: カエデ科)

近畿地方以西には少ない。湿地に自生。高さ5m前後の木。春芽出した葉は、赤紫色になる事もある。勢いのよい枝の葉は、5〜3裂になる。雌雄同株。円錐花序を出し、たくさんの花が咲く。秋は黄色。中には赤くなる木もある。[23] 日本からシベリアに自生する落葉小高木で、高さ5 mになる。葉は浅く3裂し、個体によって赤〜黄色に紅葉する。"

原産地・分布: 日本

属 花産業必修1000属検定 C級

カエデ属: イロハモミジ、イタヤカエデ

個体番号: 1993G-0012_1

導入元: 不明; 導入時の名前: *Acer campbellii* subsp. *flabellatum*; 導入日: ; 由来: 栽培; 導入形態: 記録なし; 備考: Name changed to *A. ginnala*. 2006.11.17.



Plant ID: 385

千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24